

様式2 記載例

褒章審査票（黄綬・藍綬褒章）

部 局 名 \_\_\_\_\_

部局推薦人員 \_\_\_\_\_人

順位	氏 名		本 籍			主 要 経 歴			基準年数 (換算年数)
	生年月日 (年齢)		現 住 所		最 終 学 歴	職 名	在 職 期 間	在職年月数	表彰歴
	備 考								
	おみやはこ 大宮花子	〇〇郡〇〇町 大字〇〇××番地の〇 〒000-0000 〇〇市〇〇町	基準 職 関 係	開業助産師	昭52.10.1～現在	45年7月	開業助産師20年 (45年7月)		
	旧氏名 (〇〇〇〇) 昭和〇年〇月〇日生 (〇〇歳)	〇丁目〇番地〇号 (Tel.000-000-0000) 〇〇 〇年〇月 〇〇産婆学校卒業		その他	日本助産師会埼玉県支部副支部長 民生委員・児童委員 〇〇市議会議員 〇〇市社会福祉協議会理事	昭61.4.1～平13.3.31 平8.4.1～20.12.31 2.4.30～6.4.29 13.4.1～20.12.31	15年 12年9月 4年0月半 7年9月	昭和〇年〇月〇日 埼玉県知事表彰 (公衆衛生功労) 昭和〇年〇月〇日 厚生大臣表彰 (公衆衛生功労)	
	黄綬褒章 〇〇部推薦第〇位 (平成30年秋の候補者として〇〇部推薦第〇位)	生業：開業助産師 (〇〇助産所)							

(注意事項)

- 1 主要な経歴については、もれなく記載してください（生業歴も含む）。
  - 2 いずれの欄もはっきりと記載してください。
  - 3 氏名は戸籍抄本の字画どおりに記載し、ふりがなを付けてください。
  - 4 年齢は、令和5年11月3日現在で記載してください。
  - 5 本籍は戸籍抄本、現住所は住民票と照合のうえ、誤りのないよう記載してください（郵便番号・自宅電話番号も忘れず記載してください）。
  - 6 在職期間の計算は下記の要領で重複期間を除く年月数を記載してください。なお、現職については令和5年11月3日現在で記載してください。
- ※在職年数の始期及び終期は下記により半月単位をもって計算します。  
 (始期)月の15日以前に就職した者は1日に、月の16日以降に就職した者は16日にそれぞれ就職したものとみなします。  
 (終期)月の15日以前に離職した者は15日に、月の16日以降に離職した者は末日にそれぞれ離職したものとみなします。
- 7 表彰歴の欄には、知事表彰以上の表彰歴（大臣表彰、県知事表彰等）を記載してください。
  - 8 備考欄には、部局の推薦順位及び候補者の生業を、必ず記載してください。
  - 9 以前候補者として推薦したものについては、備考欄にその旨を記載してください。